人材育成・確保の方策の検討のためのアンケート調査へのご協力のお願い

義肢及び装具を安定的に供給するための人材育成・確保の方策の検討のための研究班

帝京大学医学部リハビリテーション科

緒方直史

日頃より大変お世話になりありがとうございます。帝京大学医学部リハビリテーション科の緒方と申します。突然のご連絡となり恐縮ですが、アンケート調査へのご協力をお願いしたく、ご連絡申し上げました。

ご存じの通り、義肢装具士養成施設の定員充足率が年々低下し、養成施設が設置されていない地域も存在するなど、義肢装具士の地域偏在や将来の人材育成・確保が重要な課題となっています。こうした状況を踏まえ、厚生労働省では、義肢および装具を安定的に供給するための人材育成・確保に向けた方策の検討を進めることとなり、このたび、厚生労働省と連携して「義肢及び装具を安定的に供給するための人材育成・確保の方策の検討のための研究班」を立ち上げました。

本研究班では、義肢装具士の業務実態を把握するとともに、義肢および装具の製作・適合が今後も医療・福祉の現場で安定的に実施される体制の構築を目指しています。そのため、義肢装具士が担う業務を機能別に整理し、人材育成・確保に向けた具体的方策の検討を進めておりますこのたび、義肢装具士を取り巻く現状と課題を明らかにし、将来にわたり義肢および装具の製作・適合を安定的に提供できる体制構築の基礎資料とするため、アンケート調査を実施することといたしました。ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

本調査は貴協会とともに、日本義肢協会へも同様のご依頼をさせていただいておりますことから、両協会にご所属の会員様におかれましては、ご協力依頼のご案内が重複することが見込まれます。ご回答にあたりましては、どちらか一方の調査依頼にご回答いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。事業主であり、義肢装具士資格保有者である方におかれましては、「個人宛」及び「事業主宛」両方の調査にご回答いただけますよう、お願い申し上げます。「個人宛」調査に関しましては、ご所属の全ての義肢装具士の皆様からご回答をお願いいたします。

なお、本調査でご回答いただいた内容は、本研究の目的以外には使用いたしません。また、回答結果は統計的に集計・分析し、個人および事業所が特定される形で公表することはございません。

【人材育成・確保の方策の検討のためのアンケート調査（業務実態調査)】

本アンケートは Web アンケートシステムを用いて実施いたします。

https://tayori.com/f/326prostheticsurvey

※上記 URL よりご回答ください。

アンケート回答目安時間：50 分

アンケート実施期間：2026 年 11 月 18 日（水）～12 月 4 日（金）

※回答状況により期間を延長する場合があります。